

風しん抗体検査・予防接種のご案内

妊娠している女性が風しんにかかると、心臓病、白内障、聴力障害などの障害がある「先天性風しん症候群」をもった赤ちゃんが生まれることがあります。

風しんにかからないようにするには、予防接種が有効ですが、妊婦の方は予防接種を受けることができません。先天性風しん症候群を予防するためには、妊婦本人以外の方の予防も必要です。自らの風しんの抗体価を知り、必要に応じて予防接種を受け、感染予防対策に努めましょう。

市では、妊娠を希望する方や、妊婦のパートナーの方などに風しん抗体検査の費用を助成しています。また、抗体検査の結果、抗体価が低い方に対して、予防接種の費用を助成しています（それぞれ1人1回限りです）。詳しくは、下記をご覧ください。

1. 抗体検査

検査費用：1人1回に限り無料

対象者：検査日時点で川越市に住民登録がある方で、下記の①～③のいずれかに該当する方です。

ただし、過去に川越市の風しん抗体検査を受けたことがある方は除きます。

【対象者】

- ①妊娠を希望する女性
- ②妊娠を希望する女性のパートナーまたは妊婦のパートナー
- ③低抗体価の妊娠を希望する女性及び低抗体価の妊婦の同居の方
※低抗体価とは、HI法16倍以下、EIA法8.0未満を言います。

※【対象者】③に該当する方は、妊婦の方の抗体価がわかるものが必要です。

検査の受け方

<持参するもの>

- 健康保険証等本人確認ができる証明書
- 対象者③の方は妊婦等の抗体価がわかるもの（検査結果票など）

<受け方>

- ①市内の予防接種実施医療機関に予約してください。
※市外の医療機関では実施できません。
- ②医療機関にある「風しん抗体検査申込書」に記入し、医療機関へ提出してください。
- ③採血を行い、専用の検査キットを用いて測定します。検査結果が出るまで数日かかります。
- ④後日、検査を受けた医療機関で、結果の説明を受けてください。

検査結果が「低抗体価」の場合、予防接種を受けることをお勧めします。（強制ではありません。）

2. 予防接種

接種費用：1人1回に限り、接種に係る費用の一部を市が助成します。助成額は、使用するワクチンによって異なります。医療機関の窓口で、下記の自己負担額をお支払いください。

自己負担額：麻しん風しん混合ワクチン 5,800円 風しん単抗原ワクチン 4,100円

対象者：接種日時点で川越市に住民登録がある方で、下記の①～③のいずれかに該当する方です。

- ①上記の抗体検査の結果「低抗体価」と判定された方
- ②過去に受けた抗体検査の結果「低抗体価」と判定された方（検査結果がわかるものが必要です）
- ③分娩後3か月までの女性で、低抗体価の方（検査結果がわかるものが必要です）

接種の受け方

<持参するもの>

- 健康保険証等本人確認ができる証明書
- 自身の抗体価がわかるもの（検査結果票など）
- 低抗体価の妊娠を希望する女性または低抗体価の妊婦の同居の方は妊婦等の抗体価がわかるもの（検査結果票など）

<受け方>

- ①市内の予防接種実施医療機関に予約してください。
※市外の医療機関では実施できません。
- ②説明書をよく読み、医療機関にある「予診票」に記入のうえ、医師の問診を受けて、接種を受けてください。
※説明書、予診票は医療機関においてあります。
- ③医療機関の窓口で、自己負担額をお支払いください。